国際女性デー2015【院内集会】

戦後 70 年、前へ！

“Time to Move Ahead”

国際女性デーとは

3 月 8 日は、International Women's Day です。1904 年 3 月 8 日ニューヨークで働く女性たちが、婦人参政権を要求してデモを起こした日を記念して、国連は、1975 年の国際女性年以来この日を「国際女性デー」と定め、世界中の国で女性が連帯して行動しています。ミモザの花がシンボルです。

今年は戦後70年、女性が参政権を得てから70年です。

そして1985年の女性差別撤廃条約批准から30年、条約批准により男女雇用機会均等法ができました。さらに1995年北京女性会議から20年、北京会議を契機に男女共同参画社会基本法ができ、積極的改善措置を講じることが法律上明記されています。

しかしながら未だ日本の女性の地位は、国際社会の中で決して誇れるものではありません。特に、政治分野においては、世界経済フォーラムによる男女格差指数やIPU（列国議会同盟）による衆議院女性議員比率の水準は、どちらも世界の下位10%程度のランクです。総選挙後、衆議院女性議員比率はやや持ち直しましたが（選挙後9.5%、解散前8.1%）、世界平均の半分にも満たず、政府が定めた『202030』の目標から遠く離れています。

戦後70年を迎えた今、日本の社会のありようが問われています。多様性を認めることが将来の活路を見出すことにつながり、政治もまた例外ではありません。女性の政治参画を前へ！今がその時です。

クオータ制を推進する会　代表　赤松良子

と　き：2015年3月6日（金）12：00～14：50（開場11：30）
ところ：参議院議員会館1F101会議室　　資料代1,000円

◆プログラム◆

第１部　『政治分野における女性の参画と活躍を推進する議員連盟』
中川正春議連会長、野田聖子同幹事長、他衆参国会議員ご挨拶

第２部　基調講演：日本の課題—“Women's Political Empowerment”
中北浩爾　一橋大学教授
ｲﾝﾀﾋﾞｭｱｰ：秋山訓子　朝日新聞政治部次長

第３部　パネルディスカッション：途を開く“The Road Ahead”
司会：井戸正枝　ジャーナリスト，元衆議院議員，元兵庫県議会議員
ﾊﾟﾈﾘｽﾄ：嘉田由紀子　びわこ成蹊スポーツ大学学長，元滋賀県知事
山口二郎　法政大学教授

第４部　アピール：挑戦“United We Stand!”

申込み　【〆切り 2/26（木）まで】

参加申し込みは E メール **q-book2013@bpw-japan.jp** 又はこのまま切り取らずに **FAX　03 - 5304 - 7876** 迄

お名前（　　）　所属など（　　）
連絡先（Email：　　又は電話等：　　）

主催：クオータ制を推進する会（略称：Q の会）
Q の会役員団体：WIN WIN、クオータ制の実現をめざす会、NPO 法人高齢社会をよくする女性の会、国際女性の地位協会
全国フェミニスト議員連盟、（一社）大学女性協会、（一社）日本女性科学者の会、NPO 法人日本 BPW 連合会、日本婦人有権者同盟
協力：女性と人権全国ネットワーク

世界経済フォーラム 2014.10.28 発表
日本の GGGI（Global Gender Gap Index）

【政治】のランクは 129 位

年	ランク / 調査国数	数値
2014	129 / 142	0.058
2013	118 / 136	0.060
2012	110 / 135	0.070
2011	101 / 135	0.072
2010	101 / 134	0.072
2009	110 / 134	0.065
2008	107 / 130	0.065
2007	94 / 128	0.067
2006	83 / 115	0.067

数値の低下よりも、ランクの低下が大きい。つまり、日本は、他国に追い越されランクを下げている。

IPU（列国議会同盟）2014.12.1
世界の（下院又は 1 院）女性議員比率

2000 年代―世界では女性議員比率が増加

世界各国でポジティブ・アクションが進む
2000 年、フランスは「パリテ」を
韓国は「クオータ」を導入

	世界平均	アジア平均	日本
2014	22.2%	18.8%	8.1%
2010	19.2	18.3	11.3
2005	16.4	16.1	9.0
2000	13.9	15.0	7.3
1997	12.0	13.4	4.6

（NPO 法人日本 BPW 連合会 2015.2.1 開催 GGGI シンポジウム資料より）

「この人を国会へ！女性と選挙キャンペーン」は･･･ (https://twitter.com/coco_vote_me)

昨年の総選挙に際して「女性と人権全国ネットワーク」が WEB 上で取り組んだキャンペーンです。以下の 2 点の実現を目指し、公開質問状などを候補者に送り反響を呼びました。今年の統一地方選へ向けても、候補者へのアンケートを実施しています。

１女性の国会議員や都道府県議員、市町村議員の数を増やすこと。

２女性や社会的排除に直面する当事者の人権を守り、男女共同参画の視点のある議員を応援し当選させること。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

「女性議員を増やす」には「女性候補を増やし」、「投票する人を増やし」、「当選者を増やす」ことが必要です。Q の会は昨年総選挙の公示後、各党の女性候補擁立状況を把握するとともに、立候補した人が当選に結びつくよう、同キャンペーンの「公開質問状」の活動に協力しました。

将来的には、Q の会として、女性候補者名簿を政党側に提示できるようになりたい、それには先ず、豊富な人材情報のストックが必要です。同キャンペーンは、ネット選挙上のトップランナーと自他ともに認める存在、今後とも連携をお願いしていきます。女性の側も、政党側に要求するだけでなく、連携し立ち上がろうではありませんか。United We Stand!

Q の会の活動に賛同する全国の皆さんは・・・

◆アウェア ◆*I* 女性会議 ◆NPO 法人ウィメンズアクションネットワーク(WAN) ◆WIN WIN ◆がりっと平等･秋田 ◆クオータ制の実現をめざす会 ◆クルーズ 78 女性ネット ◆憲法九条･世界へ未来へ連絡会 ◆NPO 法人 高齢社会をよくする女性の会 ◆国際女性の地位協会 ◆G.Planning ◆NPO法人ジェンダー平等福岡市民の会 gefca ◆ジェンダーフリーネット茨木 ◆シャキット富山 35 ◆主婦連合会 ◆女性としごとの未来研究会 ◆女性のための政治スクール ◆世界女性会議岡山連絡会 ◆NPO 法人全国女性会館協議会 ◆全国地域婦人団体連絡協議会 ◆全国フェミニスト議員連盟 ◆(一社)大学女性協会 ◆男女共生社会を実現するくまもとネットワーク ◆男女平等をすすめる教育全国ネットワーク ◆道南ジェンダー研究ネットワーク ◆(公財)日本キリスト教婦人矯風会 ◆(公社)日本女医会 ◆(一社)日本女性科学者の会 ◆(公財)日本女性学習財団 ◆日本生活協同組合連合会 ◆日本汎太平洋東南アジア婦人協会 ◆NPO 法人日本BPW連合会 ◆日本婦人有権者同盟 ◆(公財)日本 YWCA ◆NPO 法人博多ウィメンズカウンセリング ◆NPO 法人はつかいちまちづくりスクール ◆はらんきょうの会 ◆広島県の男女共同参画をすすめる会 ◆ふぇみん婦人民主クラブ ◆一社) 福岡国際ミズの会 ◆福岡女性学研究会 ◆婦人国際平和自由連盟日本支部 ◆北京 JAC ◆北京 JAC･新潟 ◆北京 JAC ふくおか ◆ワーキング･ウィメンズ･ヴォイス（W.W.V） ◆ワーキングウーマン男女差別をなくす愛知連絡会 **の 47 団体です。** （五十音順 2015.2.1 現在）

クオータ制を推進する会（略称Qの会）とは

赤松良子WIN WIN代表の呼びかけに応じた賛同団体により2012年に発足。「男女共同参画社会の実現に向けて、政治の分野におけるクオータ制を推進する」ことを目的にしています。

Q の会の目的・活動内容に賛同いただける賛同団体を募集しています。

賛同団体のお申込み・お問合せは **q-book2013@bpw-japan.jp**

ニュースレター配信や会議開催をお知らせしています